

3 セグメント別詳細情報 - 航空宇宙システム

2025年度実績（前期比）

受注高 ▲719 億円
 ボーイング向けや民間機向け航空エンジンが増加したものの、前期に防衛省向け大口案件の受注があった反動により減少

売上収益 +458 億円
 防衛省向けやボーイング向けなどが増加したことにより増収

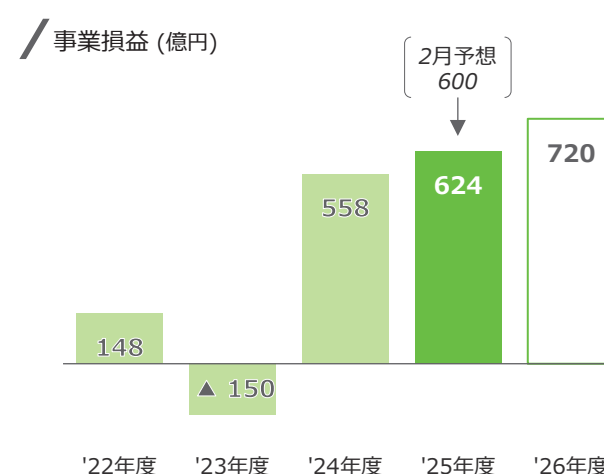
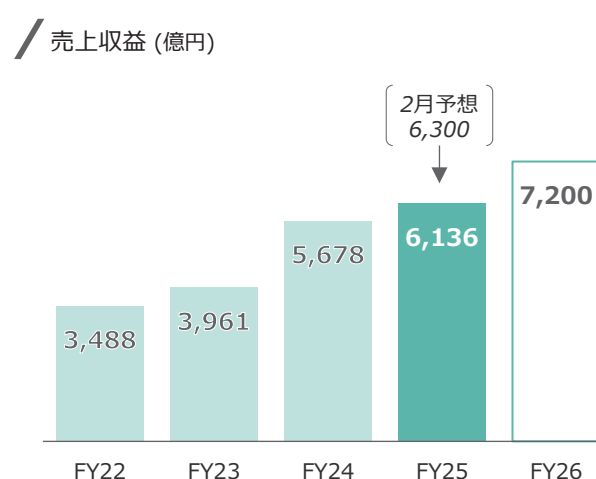
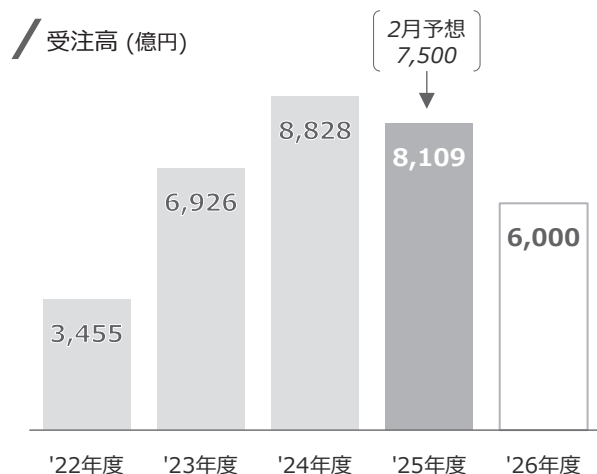
事業利益 +66 億円
 増収などにより増益

2026年度予想（前期比）

受注高 ▲2,109 億円
 ボーイング向けの増加はあるものの、防衛省向けの減少等により減少

売上収益 +1,064 億円
 防衛省向けやボーイング向け、民間機向け航空エンジンの増加により増加

事業利益 +96 億円
 増収などにより増益

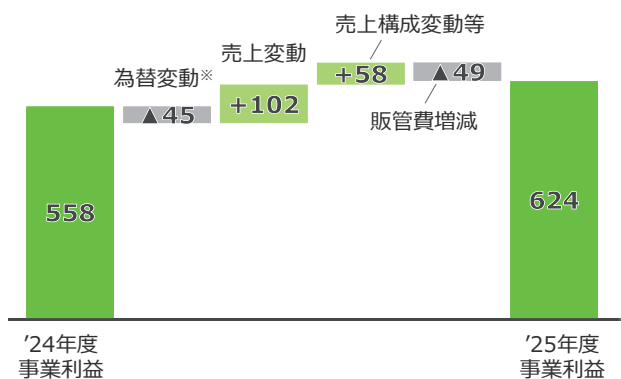


3 セグメント別詳細情報 – 航空宇宙システム

(単位：億円)

	'24年度 実績	'25年度				'26年度	
		2月予想	実績	前期比	2月予想比	予想	前期比
受注高	8,828	7,500	8,109	▲ 719	+ 609	6,000	▲ 2,109
うち 航空宇宙	6,995	5,300	5,708	▲ 1,287	+ 408	4,300	▲ 1,408
航空エンジン	1,833	2,200	2,401	+ 567	+ 201	1,700	▲ 701
売上収益	5,678	6,300	6,136	+ 458	▲ 164	7,200	+ 1,064
うち 航空宇宙	3,999	4,500	4,456	+ 457	▲ 44	5,250	+ 794
航空エンジン	1,678	1,800	1,680	+ 1	▲ 120	1,950	+ 270
事業利益	558	600	624	+ 66	+ 24	720	+ 96
	[利益率] [9.8%]	[9.5%]	[10.2%]	[+ 0.3pt]	[+ 0.6pt]	[10.0%]	[▲ 0.1pt]

事業損益増減要因 (億円)



※ PW1100G-JMエンジンの運航上の重要な問題に係る外貨建返金負債残高の為替変動に伴う評価替え影響 (▲24億円) を含む

補足情報

ボーイング向け航空機分担製造品の売上機数 (単位：機)

	'24年度	'25年度	増減
767	19	31	+ 12
777	19	21	+ 2
777X	5	7	+ 2
787	58	64	+ 6

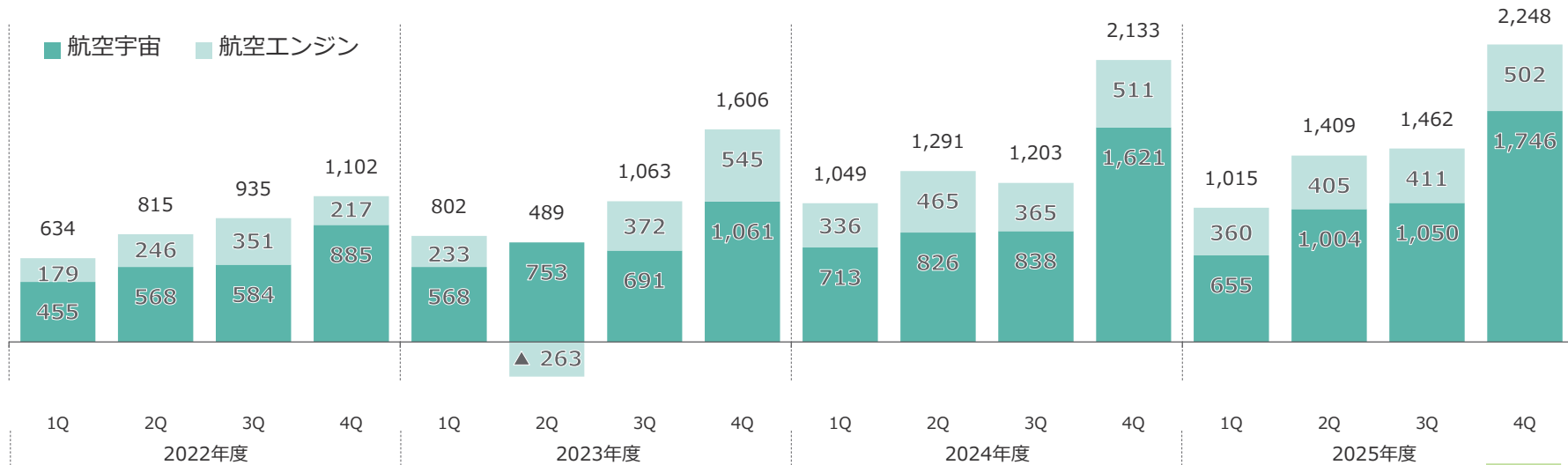
主要航空エンジン分担製造品の売上台数 (単位：台)

	'24年度	'25年度	増減
V2500	20	21	+ 1
PW1100G	681	666	▲ 15

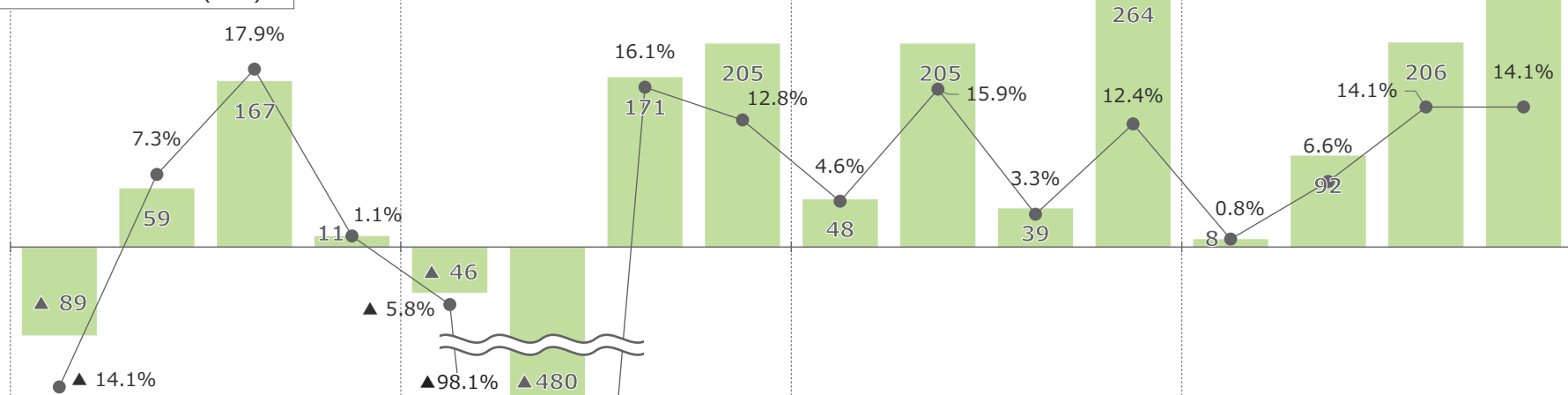
(注) Rolls-Royce向けエンジンは非公表

3 セグメント別詳細情報 - 航空宇宙システム

四半期別 売上収益 (億円)



四半期別 事業損益 (億円)



3 セグメント別詳細情報 – 航空宇宙システム

事業環境・受注動向

- 民間機向け
 - 航空旅客需要は回復から成長のフェーズに移行しており、機体・エンジンともに需要が増加
- 防衛省向け
 - 防衛省の抜本的な防衛力強化方針のもと、防衛予算のGDP比2%達成前倒しや、防衛三文書改訂の前倒し検討が開始されるなど、今後の更なる需要増および採算性改善に期待
- 防民共通
 - 戦略17分野※1に「航空・宇宙」「防衛産業」が選定されたことによる市場拡大の期待

※1 日本政府設置の「日本成長戦略会議」にて定められた官民連携で重点投資を進める領域

(補足) PW1100G-JMエンジンの運航上の問題に係る損失について

✦ '23年度に本件に係る将来にわたる損失見込み額を一括計上※2しており、現時点で損失見込み額に変更なし※3

✦ 本件に関する当社のプレスリリース

https://www.khi.co.jp/pressrelease/news_230912-2.pdf
https://www.khi.co.jp/ir/pdf/etc_231026-1j.pdf

※2 2023年度7-9月期に事業損益段階で▲580億円の損失を計上
※3 為替変動に伴う評価替の影響を除く

重点施策と具体的な取り組み

✓ 事業の拡大に向けた体制整備

- 旺盛な需要に対応するサプライチェーンおよび増産体制の再整備
- 新たな事業機会獲得に向けた業務効率化と生産性の向上
- 防衛航空機・ヘリコプタの開発推進ならびに量産契約の着実な履行



P-1固定翼哨戒機
'25年度5機納入
(画像出典:海自ウェブサイト)

✓ 防衛事業にかかる活動強化

- 防衛力強化に向けた7つの重視分野への取り組み推進

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 統合防空ミサイル防衛能力 | 5 機動展開能力 |
| 2 スタンド・オフ防衛能力 | 6 持続性・強靭性 |
| 3 領域横断作戦能力 | 7 無人アセット防衛能力 |
| 4 指揮統制・情報関連機能 | |



スタンド・オフ電子戦機
(出典:防衛省ウェブサイト)

試作その3契約
2026年度履行完了予定



KJ300
ターボファンエンジン

✓ 市場動向を踏まえた技術戦略の推進

- 防衛力強化の実現に向けた民生技術の活用を含む技術開発の促進
- NEDOグリーンイノベーション基金活用による脱炭素社会に向けた環境技術開発の推進